

DVD
視聴時間 約20分

文部科学省選定

対象：小学校(高学年)、中学校、高等学校、青年向き、成人向き
教科：総合的な学習の時間(社会)、国民生活(環境・資源・エネルギー)

地球温暖化と異常気象

エネルギーの活用を考える



監修

独立行政法人国立環境研究所
地球環境研究センター
温暖化リスク評価研究室長
江守 正多

企画意図

最近、我が国では異常気象という言葉をよく耳にするようになりました。この異常気象は日本だけの問題でなく、世界各地で発生しており、これは、地球温暖化が原因の一つであることが分かってきています。そして温暖化防止対策は世界全体の緊急かつ切実な課題となっています。

1997年、京都で国際会議が開かれ、「先進国全体の温室効果ガスの排出量を、2010年頃に、1990年より5.2%減らすこと」が決められました。この「京都議定書」で日本は6%減らすことを約束しました。以来、国、自治体、企業は一丸となって温室効果ガス削減に取り組んでいます。

この作品では、地球温暖化がどうして起こるのか、そのメカニズムを分かりやすく解説した上で、温暖化防止と効果的なエネルギー獲得のための様々な方法を紹介します。同時に、この問題に大変な危機感を感じている子供も含めた市民らが温暖化防止と取り組んでいる姿も紹介しています。

制作著作：(株)映学社

ライブラリー価格：50,000円+税

学校価格：25,000円+税

■異常気象が世界を襲う！

熱波、洪水、森林火災、干ばつなどの映像を次々と重ねて——今、世界中で起こっている異常気象と呼ばれる現象。

現在、日本でも様々な異常気象が起こっている。

こうした異常気象の発生を増加させている原因のひとつとして、地球の温暖化が考えられる。では地球温暖化とは、どのようにして起こるのだろうか。

■地球温暖化のメカニズム

無数の生命を育てている地球。今、この地球で温暖化は、どのようなメカニズムで起こっているのかをCGで描いて詳しく解説する。温暖化が異常気象以外に日本に与える影響についても分かりやすく説明していく。

■地球の破壊を止めるために

1997年の国際会議で温室効果ガスの排出量を先進国全体で5.2%、日本は6%減らす目標が決まった。その後、日本では温暖化防止の、どのような取り組みがなされているのか？

天然ガス自動車、燃料電池自動車、自然エネルギーの活用など、各取り組みを紹介していく。

■市民・行政・企業が力を合わせて

市民グループ「川口市民環境会議」の取り組み、年に一回「エコライフDAY」と銘打ち、1日環境家計簿をつける活動も紹介する。こうした学校や家庭、地域の中での節約が、どのような効果をもたらすかも捉えていく。

■STOP THE 地球温暖化

このまま地球温暖化が続けば、近い将来、日本では気温30度を超える日が年間120日を超える、つまり1年の3分の1以上が真夏日という異常事態が予測される。今、一人一人が地球環境に目を向け、地球温暖化を防ぐためにできる事を実行していこう、と訴えて終わる。

地球の環境を考えるシリーズ

人間はどうやって
エネルギーと関わってきたか
1巻・2巻

ライブラリー価格 ¥70,000+税
学校価格 ¥35,000+税

地球温暖化と異常気象
エネルギーの活用を考える

ライブラリー価格 ¥50,000+税
学校価格 ¥25,000+税



●監修 独立行政法人 国立環境研究所
地球環境研究センター
温暖化リスク評価研究室長
江守 正多

●スタッフ 制作統括……高木 裕己
プロデューサー
脚本・演出……宮木 辰夫
撮 影……松尾 健一
選 曲……YOKA
演 出 補……阿部 伸太郎
V E……相田 義敦

●撮影協力 NPO法人 川口市民環境会議
川口市役所
川口市立幸並中学校
川口市立戸塚南小学校
南雲 芳弘
中村 義

●資料提供 NHK
山陽映画株式会社
北海道グリーンファンド
市民風車の会 あきた
潟上市立天王南中学校
トヨタ自動車株式会社

 株式会社 映学社
EIGAKUSYA CO.,LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
<http://www.eigakusya.co.jp/>

●お問い合わせ、お買い上げは……